

この度は、「AKITA Trail Run Festival in 太平山(ATRF8)」にお申し込みをいただきまして、誠にありがとうございます。以下に、今大会の受付の方法やレース当日のスケジュール、装備品や競技規則などについてお知らせいたします。

出走受付について

出走受付は、大会前日または当日に行っていただきます。今回お送りした受付票をご持参のうえ、ゼッケンと参加賞、大会パンフレット等とお引替えください。(※代理受付不可)

○受付日時 (※①か②のどちらかで受付してください)

①前日受付：10月14日(土) 全種目 14:00~19:00

②当日受付：10月15日(日) ロング・ミドル 7:00~8:15

ショート 7:00~9:30

○受付場所

・秋田市太平山スキー場オーパス「オーパスプラザ」(秋田市仁別蛇馬目沢111)

○受付時のルール

・受付に際しては、今回お送りした受付票を持参してください。

事前の競技説明(ブリーフィング)について

- ・今大会のコース説明会(コース案内、競技説明、注意事項等)を、受付会場において大会前日の①15:00~②17:00~、大会当日の③7:15~の3回行いますので、いずれかに必ずご参加ください。
- ・最終ページの「競技規則」、「レース中のけがや急病時についてのご願い」を事前に熟読してからレースに臨んでください。

装備品について

本大会は山岳エリアで行われるトレイルランニングレースであることから、万が一のトラブルに備え、参加者は下記の装備品を携行してレースに臨んでください。必携装備品を携帯していなかった場合は、失格扱いになりますのでご注意ください。(※ショート4kmを除く)

●必携装備品(装備として必ず携帯するもの) 6点

- ① レインウェア(シームレス加工されており、上下セパレートタイプのものを推奨)
- ② ホイッスル(ザックのチェストベルトのホイッスル可)

- ③ エマージェンシーシート
- ④ マイカップ（環境に配慮し、エイドステーションに紙コップは用意しません）
- ⑤ 熊鈴（高音域のものを推奨）
- ⑥ コースマップ ※大会公式ホームページ (<https://atrinfo.com/course>)
または右のQRコードからアクセスしてダウンロード・印刷してください



○携行推奨品 10点

- ① トレランザック
- ② 防寒具
- ③ 帽子
- ④ グローブ
- ⑤ コンパス
- ⑥ ヘッドライト
- ⑦ ファーストエイドキット
- ⑧ 水500ml以上のボトルまたはハイドレーション・パック
- ⑨ 行動食（カロリーの高いゼリーなど）
- ⑩ 携帯電話（事前に大会緊急電話**080-2155-8349**の登録を行ってください）

※その他、必要とする装備品は各自の判断で持参してください。

レース当日のスケジュールについて

- 7:00 当日出走受付（～8:15）（※ショート4kmは9:30まで）
- 7:15 競技説明（ブリーフィング）
- 8:30 ミドル10km／レーススタート
制限時間／3時間30分（12:00）
途中関門はありません
- 9:00 ロング24km／レーススタート
制限時間／6時間30分（15:30） 途中関門／オーパスプラザ 4時間（13:00）
- 10:30 ショート4km／レーススタート
制限時間、途中関門はありません
- 12:30 表彰式 各種目男女1位～3位を表彰（※親子ペアを除く）
- 15:30 レース終了（※ゴール後に、完走証を発行します）
- 16:00 AKITA Trail Run Festival 終了

※会場から1.8km先の「クアドーム・ザブーン」にお風呂があります。入浴割引券もお配りしますので、ぜひご利用ください。

会場までのアクセス・宿泊について

○会場までのアクセス

- ・秋田中央 I.C から県道・岩見船岡線（28 号）および県道・太平山八田線（232 号）経由で約 13 キロ約 30 分。太平山スキー場オーパス（オーパスプラザ）においでください。
→ ナビゲーションのセットは 秋田県秋田市蛇馬目沢 111
- ・駐車場は第 1 または第 2 駐車場をご利用ください。

○宿泊予約をされている方へ

- ・事前に宿泊のご予約をされていた方は、受付会場にて係の者をご案内をいたします。ご案内時、宿泊代の支払いをお願いします。なお、前金制となっておりますのでクレジットカードはご使用できませんのでご注意ください。

太平山 Green Festival 環境保全活動について

レース翌週の 10 月 21 日（土）に、自然環境に配慮し、「太平山 Green Festival」と題した清掃活動や登山道整備などを実施します。山への感謝の気持ちを込めながら、レースで使用したすべてのコースを数班に分かれてまわり、ゴミ拾いやイベントによって崩れてしまった部分の補修などを行いますので、レースに参加したみなさんも都合がつく方はぜひご参加ください。

○スケジュール

10月21日（土）

- 8:45 スタート会場（オーパスプラザ）集合
実施する環境保全活動について、担当からご説明。
- 9:00 太平山 Green Festival スタート
- 12:00 太平山 Green Festival 終了（予定）

○持ち物

軍手、スコップ、ゴミ袋、帽子、雨具、ザック、タオル、飲み物 など

【レース前に必ずお読みください】

○競技規則

1. 定められたコースのタイムレース方式(所要時間の少ない選手から順位を決定)とします。
2. 本レースはロング／24km コースにのみ、関門に制限時間を設けております。これを超えた選手はレースを中止し、係員の指示に従い下山してください。ミドルコース／10km、ショート／4km コースに関門はありません。
3. 関門を制限内に通過した後であっても、ゴール制限時間を超えた選手は係員の指示に従い下山してください。
4. エイドステーションは、「オーパストップ」「金山滝」「花公園」の3か所です。軽食と飲料(水、スポーツドリンク)が用意されています。(マイカップを持参してください。)
5. 自然環境保護の観点から、全コースにおいて、スパイクシューズ・ストック・杖等の使用は禁止します。
6. レース中競技を中断(棄権)する場合は、安全確認上、必ずコース中の係員に申し出てください。これを怠った場合は、次回からの出場をお断りします。
7. 参加者は、大会当日に健康保険証(コピー可)を必ず持参してください。また、選手ご自身で山岳保険に加入されることを強くお勧めいたします。
8. 山岳エリアでのレースであり、悪天候により大会開催が困難と認められた場合には、主催者の判断により、コース変更・もしくは開催を中止することがあります。この場合参加費等の返金はいたしません。参加賞についてはお渡しします。
9. 登山道の保全ならびに参加者及び一般登山者の安全確保の為、コース上では一般登山者と衝突・接触することが無いよう、十分に注意してください。また、追い越す際には前方にいる方に一声かけて右側から追い越すよう心がけてください。
10. 県立自然公園第2種特別区域の設定エリアがあります。このエリアでは下記の事項をしないように注意して走行してください。
①登山道の踏み外し ②無理な追い越し ③コースアウト
(具体的な場所については、コースマップによりご確認ください)
11. 係員により、競技続行が不可能と判断された者は、競技を中止させられる場合があります。
12. 以下の選手は失格とします。
①競技規則に違反し、また係員の指示に従わなかった選手
②参加資格を偽って参加した選手 ③関門およびゴール制限時間を超えた選手
④ゼッケンを着用しなかった選手 ⑤故意にゴミをレース中に投棄した選手
⑥自然保護に違反する行為があった選手 ⑦不正行為を行った選手
13. 手荷物や貴重品は、恐れ入りますがご自分の車(お車で来られた方)に保管するか、コインロッカー(有料)をご利用ください。主催者側は紛失の責任は負いません。
14. 大会出場中の写真、映像、記事の新聞、雑誌、テレビ、インターネット等への掲載権は主催者に属します。

【レース中のけがや急病時についてのお願い】

○救助および医療援助について

1. トレイルランニングは、山岳領域をコースに使用するため変化しやすい自然環境の中で行われます。体調が急激に変化する特性があること、山間の特徴から、緊急時の救護や対応には時間を要する可能性が高いことをご理解ください。
2. 山間では、天候悪化による体調不良や転倒、滑落、落石などによる様々な負傷の可能性があります。セルフレスキューが原則となります。自力による下山をお願いいたします。
3. 救護スタッフは、医師（本部救護所）、看護師（本部救護所・金山滝）がおります。救護スタッフは赤色のビブスを着用しています。
4. けがや急病におきましては、以下の救護体制で対応いたします。ご協力をお願いします。
 - ① コース上にて負傷している選手を見かけた方は、負傷した選手に「大丈夫ですか?」と声をかけてください。
 - ② 自力で下山できる場合。ご自身で応急処置を行い、体の保温に努めながら下山してください→エイドステーション及び関門箇所では係員にリタイアの意思を伝えてください。なお、症状が悪化した場合→係員にお伝えいただくか、大会緊急電話に電話してください。
 - ③ 意識はあるが自力での下山が難しい場合。すぐに大会緊急電話に電話してください。（救助を待つ間は、持っている防寒具をすべて着て保温、補食を心がけてください）
 - ④ 緊急対応が必要な場合（本人の意識レベルが低い、意識がないなど）。前後の選手数名で以下の行動をとってください
 - ・大会緊急電話に前後の選手が電話をしてください。
 - ・コース班スタッフもしくは、救護班到着まで電話を切らないでください。コース班スタッフ、救護班が到着後、負傷者の状況を確認し、評価した上で救護活動をいたします。
 - ・本人が呼びかけに応じない場合は、その場から119番通報してください。
→救命講習を受講したことのある選手は、直ちに応急手当を実施してください。
 - ・笛を携帯している場合は、コース班スタッフが到着するまで笛で合図してください。
 - ⑤ **大会緊急電話 080-2155-8349**
※スタート前に携帯電話にご登録いただき、大会終了後は削除して下さい。
5. 選手の時計にGPS機能がある場合には、スタートからの距離によりおおまかな事故位置が特定できます。お持ちの方は、おおよその位置を大会緊急電話にて、もしくは係員にその旨をお伝えください。
6. 大会本部の救護所では、止血、創傷処置、固定処置等、その場で必要な応急処置を行います。その他、アレルギー体質・過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由などにより、緊急医療のため知っておいてほしいことがある場合は、事前に主催者へ報告してください。